神情協会報
KIA Wave キアウェーブ
KANAGAWA INFORMATION SERVICES INDUSTRY ASSOCIATION
No.125
2024/7/26

2024年度定時社員総会

開催日：2024年6月20日(木)
神情協事務局

2024年度定時社員総会・懇親会が横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ4階の清流の間で開催されました。定時社員総会に引き続き、女性活躍・ダイバーシティ表彰式とSE講座講師認定書授与式、総会記念講演会が行われました。その後、５階の日輪の間で立食形式の懇親会が開催されました。



総会

挨拶に登壇された坂井会長は、「コロナも終わって協会の活動もトップスピードでどんどん伸びてきている」と力強くアピール。教育事業の受講率向上、地元大学との連携による就職促進活動、協会社員による11大学への出前講座など、地域との連携を踏まえた業界理解促進の取り組みを紹介しました。

続いて加藤事務局長より、IT業界の現状と神情協の状況、各委員会より2023年度の事業活動を報告。続いて2023年度決算報告、第8期理事追加選任を審議。すべての議案は原案どおり承認可決されました。

女性活躍・ダイバーシティ表彰式

活躍が期待される女性46名に加え、ダイバーシティを推進し、家庭や育児もがんばる男性を表彰するために新設されたベストパートナー賞に9名が表彰されました。

SE講座講師認定書授与式

SE講座講師８名に認定書の授与を行いました。

総会記念講演会

元体操選手でオリンピックメダリストの森末慎二さんによる「緊張とプレッシャー」をテーマとした講演会が行われました。プレッシャーに打ち克つための教訓がユーモアを交えて語られ、参加者からは笑いと尊敬の念がこもった拍手が送られました。



懇親会

約260名が参加した懇親会では、森末慎二さんも加わり、盛大な乾杯でスタート。記念撮影やオリンピックメダルを囲んでの会話など、和やかな雰囲気の中、交流が深まりました。技術委員会主催のアプリケーションコンテスト2023の受賞発表も行われ、ピー・アイ・スクエア株式会社の「Invite Magician」が栄冠を手にしました。活気あふれる雰囲気の中、2024年度定時社員総会・懇親会は無事終了しました。





第18回ベスト・ワーキングウーマン表彰式

開催日：2024年6月20日(木)
女性活躍ダイバーシティ委員会

今年で18回目となる女性活躍・ダイバーシティ表彰式。ダイバーシティ委員会の臼井さんより「今回から目的や主旨を一部変更し、女性だけでなくダイバーシティ推進に対して模範となる社員を表彰できるようにしました。新たにベストパートナー賞を設け、配偶者と協力し、育児や家事を積極的に行っている社員を表彰することにしました。過去最高人数を表彰することになり、大変うれしく思います」と挨拶があり、続いて坂井会長から認定書の授与が行われました。

【貢　献　賞】（12名）

勤続年数が15年以上であり、収益の向上や人材育成に努め、お客様および社内での高い信頼がある方

会　社　名	受　賞　者
株式会社ISTソフトウェア	河合真由子
株式会社アプリコット	鈴木　友美
ソリューション・ラボ・ジャパン株式会社	福島有紀恵
日産車体コンピュータサービス株式会社	高橋　浩美
ニューテック株式会社	冨井加奈子
株式会社横浜電算	今泉　純子
株式会社アプリコット	遠藤　理恵
NTTデータフォース株式会社	梅田　聡子
株式会社第一コンピュータサービス	木全　成美
株式会社日本コンピュータコンサルタント	会田　恵子
株式会社ビジネスランド	安藤　由香
株式会社横浜電算	丸岡　昌江

【キャリアアップ賞】（12名）

係長相当以上である方で、かつ有能であり実力を発揮している方

会　社　名	受　賞　者
株式会社アイネット	井田奈都美
株式会社科学情報システムズ	濵上　裕子
株式会社CIJ	大竹悦津子
セントラル電子制御株式会社	白﨑　瑞希
株式会社日本コンピュータコンサルタント	栗原早奈恵
株式会社ビット	宮本由美子
株式会社エーアイネット・テクノロジ	妹尾　夏織
株式会社CIJ	勝又　智子
株式会社情創	小澤めぐみ
株式会社第一コンピュータサービス	鬮箸　優
ニューテック株式会社	五十嵐友香里
株式会社メタテクノ	西島　愛



貢　献　賞



リーダーシップ賞



キャリアアップ賞

【リーダーシップ賞】（12名）

非管理職で伸長著しく他の模範となり、今後、管理職になる事を期待できる方

会　社　名	受　賞　者
株式会社アップロード	猪俣　律子
株式会社NBE	野口真祐美
株式会社協同システムエンジニアリング	横田菜奈江
セントラル電子制御株式会社	甲斐　遥香
株式会社ネットフォレスト	千葉　彩夏
ミネベア ソフトウェアソリューションズ株式会社	三留　智恵
NTTデータフォース株式会社	深瀬　京子
株式会社科学情報システムズ	渋谷　絢子
株式会社協同システムエンジニアリング	荒川まりあ
日本データスキル株式会社	川畑　美希
ProGATE株式会社	植田　朋音
株式会社メタテクノ	島田　智子

【ワーキングマザー賞】（10名）

所属企業で産休・育休を取得後、現在、小学生までの子どもを育てながら、仕事にも積極的に取り組んでいる方
（子どもが就学するまで休職していた方は除きます）

会　社　名	受　賞　者
株式会社アップロード	小檜山夕佳
株式会社NBE	土方　春菜
株式会社ソフテム（川崎）	湊　佐穂里
株式会社データープロセスサービス	飯盛菜奈子
日本データスキル株式会社	塚本　奈美
株式会社NSP	永田　佑美
株式会社情創	山藤　史歩
ソリューション・ラボ・ジャパン株式会社	益田　和子
日産車体コンピュータサービス株式会社	芝　杏美
株式会社YSLソリューション	浅野　裕子

【ベストパートナー賞】（9名）

配偶者がフルタイムで働いている会員企業の男性の方で、配偶者と育児や家事協力して行っている方
（配偶者の方は他業種でも可）

会　社　名	受　賞　者
株式会社アイネット	中村幸之介
株式会社NSP	中村　泰介
株式会社ティー・エム・シー	青木　忠雄
株式会社ビット	栗林　良介
ミネベア ソフトウェアソリューションズ株式会社	今泉　田士
株式会社エーアイネット・テクノロジ	森口　朋広
株式会社ソフテム（川崎）	塚本　和也
株式会社ティー・エム・シー	松田　京
ProGATE株式会社	相馬　．右



ワーキングマザー賞



ベストパートナー賞

SE講座講師認定書授与式

開催日：2024年6月20日(木)
SE講座特別委員会

進行の小川名委員長から「SE講座は今年で21年。46名の講師で11大学・1専門学校で単位として認定されうる講座を担当している。誇らしいことに、昨年は1度も穴をあけることがなかった。これは簡単で当たり前のように思えるかもしれないが、決してそうではなく、事務局や各講師が熱意と責任感をもって努力されている表れとして評価いただきたい。さらに、今回は潜在的に講師としての能力が高い方を特別枠の講師として3名認定し、併せて8名を新たにSE講座講師に認定した」と挨拶があり、続いて坂井会長から認定書の授与が行われました。



【SE講座講師認定者】 (8名)

会　社　名	認　定　者
株式会社アイネット	神保　理雄
シンポー情報システム株式会社	田代　俊幸
株式会社ネットフォレスト	川原　　啓
ピー・アイ・スクエア株式会社	守屋　光博
株式会社ショウナンソフトウェア	齋藤　和義
株式会社ソフテム（川崎）	山崎　武志
ノックスデータ株式会社	髙倉　駿作
株式会社ユーソフト	永井　一成

アプリケーションコンテスト2023作品発表・最終選考会

開催日：2024年1月23日(火)
技術委員会

技術委員会主催による第9回アプリケーションコンテスト発表・審査会が行われました。KIA会議室での発表をZoomオンライン配信も行い、会場＋オンラインのハイブリット開催で多数の聴講者に参加して頂きました。

今回はアフターコロナとなりリアルな世の中に戻った影響により各社業務が繁忙となったことも相まって、やや少なめの4社4チームによる発表となりました。少数精鋭ではありましたが発表された作品はトレンド技術やアイデアを取り入れた作品が揃った格好となり、プレゼンテーションのレベルも高く、緊張の中でも各チームが楽しみながらアピールが行われました。また会場の参加者やオンライン参加の方々からもさまざまな質疑応答が飛び交い、活気と笑いが交じった発表・審査会となりました。

技術委員会メンバによる一般審査、昨年に引き続きご後援を頂いた横浜市様、川崎市様を含めた特別審査員による最終審査を経て各賞が決まりましたが、レベルが高く甲乙つけがたい作品が揃ったことで審査員も悩んだ審査会となりました。以下、受賞作品となります。

最優秀賞　「友達を誘おう（友達100人への道）」ピー・アイ・スクエア株式会社

（ChatGPTを使った会話形式のシミュレーションアプリ）

概要：

・ChatGPTが友達役、チャット形式で誘う文章を送ると返答が返ってくる。
・規定回数以内に「行く」と言わせたら成功。
・レベル選択あり（イージー、ノーマル、カスタム、ヘル、リアル）
カスタム：任意の特徴を入力できる。会場でもカスタムに「怖い人」などのパラメーターを設定して大いに盛り上がりました。レベルと組み合わさることで「怖い人」がより強固な返答に。誘いに対する返答内容がチューニングされており、リアルに近い感覚を受ける作品になっており見事に最優秀賞となりました。



優秀賞　「AIBOW2」株式会社ジェイエスピー

（ボウリングスコアを自動で読取、記録・管理するアプリ）

概要：



・スコア記録の手間を解決するために自動読取機能を搭載し、手軽にスコア記録を行う。
・スコアを見える化することで、自身の成長につながる。
・先端技術研究会の幹事会社として実施している「Flutter技術」を活用したアプリ。
紙や画面からの取り込みによる自動記録を目指したアプリで、AI×IoTを使った点が高く評価されました。会場からはゴルフのスコアなどにも応用して欲しいなど、大いに盛り上がった作品となり受賞となりました。

優秀賞　「D!!!」デジタルコム株式会社

（「いまどうしてる？」が一目でわかるコミュニケーション促進アプリ）

概要：



・自分が設定したステータスをアプリに反映し、相手からもそれが見えるGASを使ったシンプルなサーバレスアプリ。「D!!!」という名称は「X」になぞった一文字を会社名から採用した由来なども披露してもらい、会場でも大いに盛り上がりました。シンプルな仕組みや昨今の在宅事情を捉えた点が高く評価され受賞となりました。

なお、2024年6月20日の総会懇親会では、最優秀賞受賞のピー・アイ・スクエア様のアプリの実演を行い、懇親会参加者にも体験いただき、好評を博しました。アプリケーションコンテスト2024も現在エントリー募集中です、9月末までの募集となりますので、各社こぞってご応募ください。

シンポー情報システム株式会社　石川真吾

2023年度神情協SE講座情報交換会

開催日：2024年2月28日(水)
SE講座特別委員会

本年度もホテルプラムとWebのハイブリッドで、8校（うちWeb1校）、SE講師22名（うちWeb7名）の参加で開催されました。

第1部では、各大学より実施状況の報告を行ないました。本年度は対面に切り替わってきている学校が多く、コロナ前の講義の形式に戻ってきている報告が多い一方で、企業の早期選考にあわせて、学生の就職活動にも影響をしており、講義の在り方にも工夫が必要であるとの声も聞かれました。その他、インターネットからでも入手できるような内容の講義ではなく、最新トレンドに加えて、失敗談が学生に好まれる傾向にある事や「学生の質問のしやすい環境」など、さまざまなテーマが話題となり、各学校の取組みやSE講師からのアイデアなどが出て活発な意見交換となりました。



最後に小川名委員長より「学生にIT業界のすばらしさを伝える重要性」について改めてコメントがあり、常に学生の新しいニーズを取り込む必要があることを感じました。第2部の懇親会には31名(大学9名、SE講師22名)が参加し、新任講師からの意気込みなどが発表され、第1部での話題に対してさらに深堀した話が行われました。　　株式会社アイセル　草川麗子

第28回かながわ夢絵コンテスト表彰式

開催日：2024年3月2日(土)
神情協事務局

小学生の子どもたちより3,052点もの夢絵が集まった第28回かながわ夢絵コンテスト表彰式が、横浜市戸塚区の「さくらプラザ」で開催されました。子どもらしい自由な発想と豊かな想像力で描かれた夢絵からは、たくさんの驚きと感動、そして輝かしい未来への希望を感じることができます。

全応募作品の中から優秀賞の「神奈川県情報サービス産業協会賞」には、タイトル「未来、みんなが見つめている葉っぱ」平塚市立港小学校4年の芳賀安里さんが選ばれました。

また、会員企業よりたくさんの「企業サポーター賞」も授与しています。

会員企業のご家族のお子様たちも是非応募されてみてはいかがでしょうか。そして企業サポーターとして登録されてはいかがですか。



神奈川県情報サービス産業協会賞

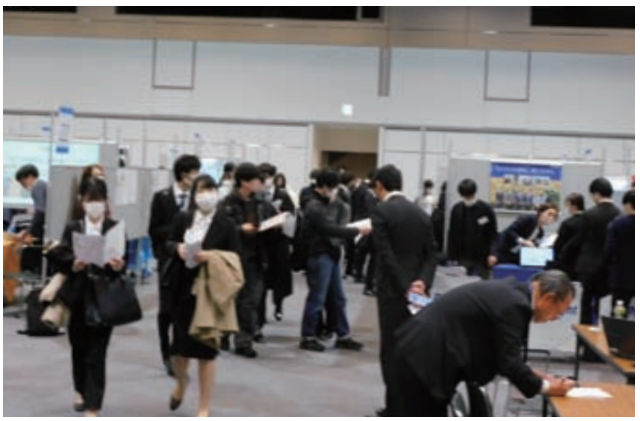
神奈川IT就職フェア

開催日：2024年3月5日(火)
産学連携委員会

新型コロナウイルス5類移行後、初の開催となる2024年神奈川IT就職フェアが新都市ホールで行われました。出展企業41社がそれぞれブースを装飾、ホール目の前のセンタープラザでは高さ5メートルの桜の木が展示されており、会場内外ともに華やかな雰囲気に。今年はSNSにも積極的に取り組み、インスタグラムで会場内の様子の投稿や入場から受付までの手順を動画で紹介するなど、学生目線に立った広報となりました。



各ブースでは真剣に耳を傾ける学生の姿が見られ、企業側の説明にも熱が入ります。事前予約数は194、当日の学生来場者数は134（大学・大学院生43、専門学校生91）と前年より減少。昨今の就職活動の早期化・長期化によるピーク時期の変化への対応など、学生集客には大きな課題が残る結果となりました。



一方で学生の満足度は高く、出展企業からも少人数でじっくりと話ができたとの声も上がっているため、ここで繋がった縁が成就することに期待が膨らみます。

株式会社ステップ　安藤綾美

企業が整えるべき 仕事と介護の両立支援 とは

開催日：2024年4月26日(金)
労働福利委員会

今回の労働福利委員会セミナーは合同会社洛陽人事教育研究所 業務執行役員 田畑啓史さんによる、「大介護時代を乗り切る仕事と介護両立環境～増加するビジネスケアラーの現状と組織的支援体制の必要性とは～」について講演いただきました。

ビジネスケアラー対策法、ガイドライン、国や省庁等の動向、介護に必要な知識について分かりやすくご説明いただき、とても参考になりました。

特に個人、企業として現状の把握と必要な知識を得て準備することが必要です。ビジネスケアラーは2030年には318万人に増え、経済損失も9兆円以上と予想されています。東京都では1兆円超、神奈川県では5,000億円超と試算されています。介護の負担額は施設入居で平均して月20万円、在宅介護で平均して月4万円となり、介護離職をするとむしろ介護の負担は増え、同居によって介護リスク増や離婚の可能性がでてくるとのことでした。



介護が急に始まって介護の沼にはまらないためにも日頃から知識を深め、セミナー等を通して各企業に応じた具体的な支援の在り方を考えていく必要があると思います。

株式会社エスエフシー新潟　橋本　大

第86回神情協ゴルフコンペ

開催日：2024年5月21日(火)
企業経営委員会

第86回神情協ゴルフコンペが大厚木カントリークラブ桜コースで、アウト8組、イン8組、初参加17名を含む総勢64名で開催されました。当日の朝は東名高速の事故渋滞の影響もあり、参加者の皆さまには急遽の組み合わせ変更、スタート時間の変更など、ご協力を仰ぐこととなりましたが、最終的に全員集合のうえ無事に競技・表彰式を終えることができ、幹事一同胸をなでおろしております。

改めて当日の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

ネットの順位は右記の通りとなり、ベスグロは75で初参加のザ・コンピュータ株式会社の與良剛さんが獲得しました。

次回第87回大会は来年5月頃開催予定となりますので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。（次回幹事の皆さま、よろしくお願いいたします）

株式会社ネットフォレスト　佐野　光太

順　位	会　社　名	参加者名（敬称略）	ネットスコア
優　勝	鈴与シンワート株式会社	田髙　　正さん	68.8
2位	ピー・アイ・スクエア株式会社	守屋　光博さん	71.2
3位	ミツイワ株式会社	小佐川正人さん	72.2



第3回神情協営業担当者交流会

開催日：2024年6月5日(水)
神情協事務局

第3回神情協営業担当者交流会が開催されました。

今回も第2回と同様「ビジョンセンター横浜（西口）」で開催となりました。1社あたり2名までの参加可とし、47社64名の参加がありました。

前山副会長の開催挨拶から始まり、1分間スピーチによる自社アピールの時間を設けました。今回も和やかな雰囲気の中、各社が名刺交換と情報交換を行いました。

事前に参加企業の交流目的を展開した事により、効率的な出会いのお手伝いができたかと思われます。アンケートでは、ほとんどの参加者から20から30名前後の方と名刺交換をできたと回答があり、95%の満足度となりました。次回開催へ向けての改善案などもいただきましたので、より良いイベント開催につなげたいと思います。

今後は、他団体との共催なども検討していますので、更に会員サービスの強化を図っていければと考えています。



【発達障害というポテンシャル】

開催日：2024年2月13日(火)
女性活躍ダイバーシティ委員会



発達障害というポテンシャル～正しい理解とサポートで人材から人財へ～をテーマに、発達障害専門キャリアコンサルタントの木津谷岳さんをお招きし、オンラインを含めて48名が参加しました。発達障害に関する深い理解とサポートの重要性について、大変有意義な講演でした。

第一部では、発達障害の基礎知識に焦点を当て、異なる種類や特徴、そして職場での適切なサポート方法について学びました。こちらの内容は職場環境における課題や障害者のニーズに対する理解を深める上で重要な事だと感じました。

第二部では、特にIT企業における障害者雇用の現状と課題に焦点を当てました。IT企業の障害者雇用率は25.9%で産業別としても最も低い状況で、さらには就職後の環境適応においても課題が多いことが指摘されました。一因として、客先常駐や業務量の不安定さが挙げられましたが一方で知能が高い方も多く、適正なサポートがあれば、IT企業にとって有益な人材に育つ可能性は非常に大きいそうです。

また、発達障害のグレーゾーンについても議論がありました。特に、自覚がない場合や診断がつきにくい場合の対応について、具体的な事例を交えて解説が行われました。こうした情報は、企業側が適切なサポートを提供する上で非常に役立つものであり、参加者にとって大変有益な知識となりました。今回の講演を通じて、発達障害の方々の思いや、職場環境における理解と受け入れの重要性について深く考えさせられました。今後、IT企業において発達障害の方々が働きやすい環境づくりのお手伝いが少しでもできたらと思います。

ニューテック株式会社　横溝祐子

第71回神情協ビジネスフォーラム

開催日：2024年2月15日(木)
企業経営委員会

第71回ビジネスフォーラムは、神情協とICT産業協同組合との共催で開催されました。会場参加者は100名（神情協78名、ICT産業協同組合22名）でした。坂井会長とICT産業協同組合の長谷理事長の挨拶により第一部が始まり、商談発表は株式会社カリバー（レガシーシステムの疎結合化について）、株式会社ベルテック（感情認識AIを活用したメンタルヘルス診断）、株式会社古賀総研（NEDO研究開発テーマの紹介）、株式会社デジタルフォルン（会社紹介）、株式会社エーアイネット・テクノロジ（SSWEBマネージドサービス）、One人事株式会社（One人事シリーズの紹介）、vizo株式会社（売上アップ向けのAI利用）の全7社により発表が行われました。多種多様な製品やサービスの紹介があり、参加者は興味深く真剣に聞き入っていました。



第二部は、立食形式で懇親会を行ないました。途中守屋委員長による新規会員2社、神奈川県様よりゲスト2社の紹介があり、また各委員会からの今後のイベントの告知などもあり、前山副会長からは今後は別業界との共同開催も行っていきたいとの話題が出るなど、今後の協会活動が非常に楽しみになるようなフォーラムとなりました。

株式会社バリュー・エージェント　小林加奈子

第72回神情協ビジネスフォーラム

開催日：2024年4月18日(木)
企業経営委員会

第72回ビジネスフォーラムは、神情協と日本情報技術取引所（JIET）とホテルプラムで共同開催されました。会場のみ127名（KIA83名　JIET44名）という直近では最大人数のフォーラムとなりました。神情協の坂井会長およびJIETの岩下副会長の挨拶で始まり、第1部では講演会が行われ、特定非営利活動法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy/ロビジイ) 代表副理事長の伊藤デイビッド拓史さんに「自動化革命“RX”と生産性～サービスロボット最前線～」というテーマでお話しいただきました。



第2部は商談会で「株式会社アイルミッション」「株式会社トリプルアイズ」「フェイス・テクノロジー株式会社」「PMRS合同会社」「株式会社a-LINK」の5社の発表となりました。

第3部は立食形式で懇親会を行ない、127名の参加者で会場が賑わいました。途中、新入会、ゲストの紹介で「神奈川中央交通株式会社」「株式会社オールインワン」「イマジネーション株式会社」「株式会社コードダイナミクス」「株式会社ビットグローバルユニット」「合同会社プロセスデザイン総合教育研究所」「eni-labo（エニラボ）社会保険労務士事務所」「ビーシーシー・アイティー・イノベーション株式会社」「株式会社マネーパートナーズソリューションズ」の9社が紹介され、うち1社が当日入会となりました。各委員会から今後のイベント告知などもあり、盛りだくさんのフォーラムでした。

三上特許事務所　三上　結

シリーズ会員企業紹介

■株式会社 情創

当社は2000年の創業以来、製造業向けパッケージ開発及び受託開発を中心に事業を展開し、お客様に最適なシステムと礼節を提供し、共存共栄できる企業であるという理念のもと日々活動しております。今期は、お陰様で25期を迎える事ができました。

実際の事業面では、エンドユーザーと直接の契約を行い、製造業及び保守サービス業のお客様にJAVAでの基幹システム開発・保守運用に取り組んでまいりました。最近では、サービス業や教育業向けに、企画から携わりPythonでのAI開発を行っております。関わる皆さまには、ご満足いただいていると自負しております。

採用も積極的に行っており29歳以下の若手社員が53%を占める元気ハツラツ企業となっており、そのために、若手をうならす新たな技術を積極的に取り入れ、その活動の中で受託開発の強みを生かし、若手中心にゴリゴリ開発を行う『ゴリカイ』サービスを立ち上げ育成に取り組んでおります。

2024年5月より本社を目黒から大崎駅徒歩1分に移転し、社員のやる気をかき立てるには絶好の環境となりました。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。これからも、『共存共栄』を目指し、お客様のニーズに的確に応えるシステムを提供してまいります。神情協加盟の各社の皆々さま、今後ともご愛顧いただければ幸いです。



設　立：2000年8月1日
資本金：2,000万円
売上高：3億7,000万円
社員数：40名
住　所：東京都品川区大崎1-6-1
　　TOC大崎ビルディング 13F
Tel：03-6800-8686
URL：https:// johso.co.jp/

■株式会社ゼロワン

「おはようございます！」株式会社ゼロワンの朝礼は元気のよい挨拶から始まります。

これは社員の心得である「挨拶徹底・時間厳守・環境整備」の一環として毎日継続していることです。フロアは整理整頓されており、従業員は真剣に、時に楽しく雑談をしながら働いています。女性社員が全体の約半数をしめているというところから、とても働きやすい環境であることが感じられます。そんな株式会社ゼロワンは、代表である高橋智明氏が2006年に創業した会社です。ゼロワンという社名はデジタル世界のゼロとワン、ゼロからのスタート、組込みのナンバーワンになろう！という意味が込められています。

現在の業務はSESと受託開発がメイン。スタート時はSESが中心でしたが2008年のリーマンショックを機に受託開発分野をスタート。価格・納期・技術へのこだわりを持ち、今では制御・組込みシステムの受託開発は売上柱となっています。その技術力を活かし、FA向け業務改善電子帳票システムの開発など、新たなそしてニッチな分野にも挑戦しています。毎月社員が集合してのMTGで行われている『アイデアコンテスト』から、新しい分野が誕生する日もそう遠くない未来のような気がします。MTG後の社内懇親会はお子様の参加もOKとのことで本当に楽しそうです。

ゼロワンが今、目指していることはメーカーになること。展示会で生き生きと自社製品を紹介している姿を是非見てみたいと思います。

≪取材：神情協　広報委員会≫



設　立：2006年3月7日
資本金：1,000万円
売上高：2億円
社員数：22名
住　所：神奈川県横浜市都筑区仲町台1-32-10
　　アーベイン仲町台3階
Tel：本社　045-309-6141
URL：https://zerone-01.co.jp/

■株式会社HOKUTO

私たちHOKUTOは、創業当時より単にモノを造るだけの企業ではなく、モノ造りをサービス業ととらえ、お客様からのご注文は常に付加価値を与え、より一層ご満足と感動いただける「総合製造受託サービス」の継続的な提供を目指し、日々精進して参りました。当社は、神奈川情報サービス産業協会会員企業としてはかなり稀な、国内自社製造工場を保有している製造会社であり、あらゆる産業のハードウェア機器の製品企画、デザイン設計、ハードウェア設計、ソフトウェア設計の設計開発工程から、プリント基板製造、部品調達、製品組立、試作、量産、信頼性試験、安全規格、物流、サービスに至るまで、モノ造りにおけるすべてのプロセスサービスをワンストップでご提供いたします。

昨今、お客様ニーズ、ウォンツが多様化する中、『自分の売りたいものではなく、お客様の欲しいものを提供したい！』という創業当時からの想いの元、今まで培った数多くのパートナー企業との協業によりこれらお客様からのご要望を具現化できる体制を構築して参りました。

ソフトウェア企業の多い神情協会員企業様とは、ソフトウェア×ハードウェアの融合による仕事の創出を目指したいと考えておりますので、ハードウェア連携をお考えの企業様がいらっしゃいましたら是非お声がけいただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



設　立：2012年2月1日
資本金：1,000万円
売上高：6億4千万円
社員数：30名
住　所：神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3丁目31-5
　　久保田ビル3階
Tel：045-316-5570
URL：https://hokuto-jpn.com/

賛助会員紹介

株式会社バリュー・エージェント

こんにちは！**株式会社バリュー・エージェントの小林　加奈子**と申します。
神情協には2021年から参加し、現在は企業経営委員会の副委員長＋労働福利委員会のメンバーとしていつも楽しく活動させていただいております。
昨年はクリスマスパーティーの司会をさせていただきました。
音楽とアウトドアが好きで、今年10年ぶりにフジロックフェスティバルへ3日間参戦いたします！（5歳の娘と毎日出演アーティストの予習中。笑）



連絡先　株式会社バリュー・エージェント
神情協担当：小林加奈子(こばやしかなこ)
〒232-0016
神奈川県横浜市南区宮元町1-21-15
TEL 045-716-0002
E-Mail　kanako.kobayashi@vagt.jp

弊社代表が、ニッポン放送
「人生長しつくれよ資産」
（ポッドキャスト）に出演しました！

IT業務の欠陥に対する
高額な損害賠償という事態を
防止するための
引渡後の修正費用
再履行費用
（やりなおし保険）

＋

サイバー保険

バリュー・エージェントは金融総合代理店です

2019年通常国会にて、電子決済等代行業・銀行代理業・金融商品仲介業・保険代理業の資格を一本化し「**金融仲介業**」という業態を創設する構想が打ち出されました。独立・中立的な立場から顧客に資産運用アドバイスを行う専門家（**IFA/独立系ファイナンシャルアドバイザー**）を仲介させることで一人ひとりに適した資産運用を促し解決していこうとするものです。
当社はいち早くこの問題に向き合い、「**保険（生損保＋少額短期）**」「**住宅ローン・借換**」「**NISA・iDeCo等の資産運用**」等を一度にご相談・解決できる仕組みを整えました。
LAにも拠点ができましたので、海外進出をお考えの方も是非ご相談ください。

神情協の新しい制度をつくるべく現在奮闘中です！是非ご意見を伺わせてください！

新会員 INFORMATION

■正会員
ビーシーシー・アイティ・イノベーション株式会社
横浜市中区山下町
代表　ディン　ハ・ロン
https://bccii.co.jp/
TEL 03-5545-8983
業務　WEBシステム開発・モバイルアプリ開発・AIソリューション

■正会員
株式会社ゴトーラボ
東京都文京区本駒込
代表　後藤　洋平
http://www.gotolab.co.jp/
TEL 03-6882-2352
業務　・プロジェクト推進支援SaaS事業（キックプ譜）・プロジェクトマネジメントのハンズオン支援

■正会員
株式会社ISS
東京都豊島区南大塚
代表　山下　学
http://www.iiss.jp/
TEL 03-6910-0205
業務　技術派遣事業、ソリューションコンサルティング、it人材コンサルティング

■正会員
株式会社マネーパートナーズソリューションズ
東京都港区六本木
代表　白水　克紀
https://www.mpsol.co.jp/
TEL 03-5762-8145
業務　・FX／CFDや暗号資産取引、電子マネー決算に係るクラウド基盤設計・構築、アプリケーション開発（スマホ含む）、24/365監視サービスの提供
・セキュリティコンサルティング及び体制構築支援
・非金融分野のIoTやAIを活用したシステム企画やシステム開発

■正会員
合同会社プロセスデザイン総合教育研究所
東京都町田市中町
代表　黒坂　るい子
https://pdli-web.jimdosite.com/
TEL 090-7946-5669
業務　(1)企業経営、業務改革ヒューマンスキル、コンピュータ・システムに関する教育、技術指導及び研修の実施並びに教材の販売及び提供
（2）企業の経営戦略立案、業務改革、生産性向上及びその他企業経営全般に関する情報の提供並びにコンサルティング業務

■正会員
株式会社ビットグローバルユニット
横浜市西区みなとみらい
代表　立見　高浩
https://bit-gu.com/
TEL 045-394-1667
業務　ソフトウェア開発、システム運用支援

■正会員
株式会社コードダイナミクス
横浜市港北区新横浜
代表　中村　好伸
https://www.codedynamix.com/
TEL 045-478-0231
業務　業務用アプリケーション、データーベース、WEBシステムの受託開発、組込み用ソフトウェアの開発、モバイル端末用アプリの開発

■正会員
イマジネーション株式会社
横浜市中区山下町
代表　小笠原　有則
https://www.imagination.co.jp/
TEL 045-681-0147
業務　・システム、ウェブサイトの開発・保守、運用支援、・システムコンサルティング、プロジェクト推進支援、・ネットワーク設計、導入、運用・保守支援、・情報関連機器／ソフトウェア／パッケージソフトウェアの販売、導入、キッティング、保守窓口業務、・電話対応代行業務並びにコールセンターの運営、各種BPO支援（データ入力、郵便物発行・送付業務など）、・障がい者支援事業、・労働者派遣事業

■賛助会員
eni-labo社会保険労務士事務所
東京都千代田区神田須田町
代表　田畑　啓史
TEL 050-8881-6255
業務　ビジネスケアラー対策事業、人事業務コンサル事業、社会保険労務士事業

■賛助会員
株式会社LSFP
東京都新宿区下宮比町
代表　加藤　博
https://www.lsfp.co.jp/
TEL 03-6272-6867
業務　金融教育事業・企業年金コンサルティング事業・保険代理業

■賛助会員
株式会社　大塚商会　神奈川営業部
横浜市神奈川区金港町
代表　清野　憲秀
https://www.otsuka-shokai.co.jp/
TEL 045-453-1331
業務　システム機器・ソフトウェアの販売、サプライ供給、保守・業務支援サービス等

広報委員会コラム

幼い頃、繰り返し読んだ絵本。その温かい物語と鮮やかな絵は、大人になった今でも心惹かれるものです。
最近、20歳年下の同僚と「ぐりとぐら」について話しました。「ぐりとぐら」は、野ねずみの双子の兄弟、「ぐり」と「ぐら」が森で見つけた大きな卵を使ってカステラ（イメージとしてはパンケーキ）を作る物語です。シンプルなストーリーですが、その魅力は色褪せることなく、ぐりとぐらのカステラをモチーフにしたパンケーキを提供するカフェも実在するほど多くの人に愛され続けている絵本です。この「ぐりとぐら」を同僚も読んでいたことが分かり、大きく年が離れていても、聞いて育った音楽が違っても、共通の話題で距離が縮まるのを実感しました。
絵本は、子どもだけでなく大人にとっても特別な存在です。忙しい現代社会だからこそ、絵本を手に取ってゆっくりとページをめくり、物語の世界に浸る時間は、かけがえのない経験になると思います。最近話題の大人向け絵本はもちろん、子どもの頃に読んだ絵本も歳を重ねた今、新たな発見があるかもしれません。
お酒を片手に、デジタルコンテンツでは味わえない紙の温もりを感じながら、絵本を読んでみてはいかがでしょうか。

株式会社ソフテム（川崎）　林　悠依

発行所：一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会　広報委員会
電　話：045−316−2244　　FAX：045−316−2246
印刷所：YAQ